



令和6年度 活動報告

プロジェクトテーマ ごとの活動状況

…令和元年度の生きものの会議で討議したテーマから抜粋
📌マークのある記事は、裏面で詳しくご紹介しています

みどりや生きものに関する情報共有

📌 令和6年度 世田谷生きものの会議

「みどりで、つながる。みんなが、つながる。」をテーマに市内3会場で開催中の「全国都市緑化かわさきフェア」。等々力緑地での開催の様子を見学しました。

📌 区民参加型生物調査

昨年度に実施した三宿の森園内に設置した生きもののすみか。一年が経ち、そこにやってきた生きものの様子を、専門家と一緒に監察しました。

生きものの会議 メンバーの活動

参加
交流

実施協力
活動実践

すそのを広げる／ノウハウを広げる

まちの生きものしらべ 夏休み特別企画

毎年ゴールデンウィークから約半年間実施している「まちの生きものしらべ」。桜丘すみれば自然庭園を始め、区内の公園やお庭などから、たくさんの報告をいただいています。今年はスマートホンアプリ「バイオーム」を利用した夏休み特別企画も実施。たくさんの方が身近な生きものに関心を持つきっかけになればうれしいです。

調査報告
情報整理
資料作成

区立公園での 取り組み事例

区立笠森公園で、樹木の根を保護しながら路盤の強度を確保する「MDグリーンインフラ工法」を試験導入しました。昨年度の「生きものの会議」で東京農業大学の入江先生に実証実験の様子を見学させていただいた工法です。耐圧の貯留構造体で街路樹の根系を誘導する空間を確保し、樹木の健全な生育を促します。

技術導入



施工前



植樹内に密生した根系



施工中



根系を誘導する貯留構造体

広報手段

みどりの フィールド ミュージアム

国分寺崖線にそって展開している「みどりのフィールドミュージアム」のデジタルマップを公開しました。

成城地区の緑地や喜多見地区の寺社、二子玉川地区の史跡など、みどりや生きもの探しのスポットを紹介しています。今後、投稿機能も充実させていきますので、活動の発信にもご活用ください。



活用

次世代を育てる

📌 多摩川子ども シンポジウム in 世田谷

子どもたちが「せたがや水辺の楽校」や「せたがや杜の楽校」、学校の授業やおうちの周りの自然観察などで研究した成果を発表しました。

シンポジウム
開催

生きもの調べ隊 in 三宿の森

昨年、参加者の皆さんが三宿の森の園内で集めた材料でつくった生きものすみか「エコスタック」。一年経って、どんなゲストがやってきたのでしょうか？



街なかの緑地にもたくさんの生きものが暮らしていることを実感して、参加者の皆さんが生きものと触れ合い自然の奥深さに触れる時間となりました。こうした体験をきっかけに、身近な緑地に関心を持ち継続して関わってくれと嬉しいです。



多摩川子どもシンポジウム in 世田谷

3月2日（日）、今年で11回目となる「多摩川子どもシンポジウム」が二子玉川で開催されました。小学1年生から大学1年生まで、8名の子供たちが学校や身近な自然で観察したことや自分で取り組んでいることがらを発表、展示しました。



オブザーバー参加の小堀先生（東京都市大学特別教授・名誉教授）から、「さまざまな研究や発見があって感心した。小さな市民科学者の誕生を嬉しく思います。」との講評をいただきました。参加した子どもと大人が交流する楽しいイベントになり、たくさんのパワーをもらいました。



生きもの会議

東京農業大学で実施した昨年度の「生きもの会議」に川崎市の職員の方にも参加いただいたご縁で、今年度は、「全国都市緑化かわさきフェア」を見学しました。市内3地区の会場で展開され、見学に訪れた等々力会場のテーマは「体感・体験×みどり」。等々力緑地は、多摩川をはさんで、世田谷とは生物的にも大きなつながりのある場所です。当日は川崎市の担当の方にご案内をお願いしました。



等々力緑地は、釣池、四季園、ふるさとの森など自然とのふれあいを深める施設だけでなく、スポーツ施設も充実した活気にあふれた緑地です。



楽しい工夫が詰まった全長75mの体験・体感型の「アクティブガーデン」は、夢中になって遊ぶ子どもたちで溢れていました。



普段目にすることができない竹や樹木、水生植物の根の様子を観察できる展示など、楽しみながら学べる工夫が随所にありました。



昨年の会議で実証実験の様子を見学した「グリーンインフラ工法」について、前田道路より説明をいただきました。

園内で市民花壇の運営に携わっている栗原さんからは、活動の様子などを紹介いただき、また住民参加の輪を広げる極意を教えてくださいました。



情報発信、情報共有等の記事を募集

生きもの会議のWebページを公開中です。活動報告や助っ人募集、PRなど、事務局まで記事原稿をお寄せください。



HPはこちらから

ホームページイメージ

せたがや生きもの会議
せたがや生きもの調査



ホーム セたがや生きもの会議とは 団体紹介 イベント紹介 助っ人募集

facebook



せたがや生きもの会議
@setagayakimonoikai

「世田谷生きもの会議」開催の経緯

「生きものつながる世田谷プラン」の策定にあたっては、生物多様性に配慮した活動をされている多くの方々からご意見をいただき、活動団体同士の連携や、知識・ノウハウの共有、現場のマンスーパーなどが課題として挙げられました。こういったご意見を受け、皆さんの活動に役立てられる場として、「生きもの会議」を立ち上げました。